

入場
無料

平和への想いを次の世代へ ～平和に関する企画展2022～

戦争の惨状を伝える資料や高校生が取り組む戦争体験を伝承する活動を通じて、あらためて平和について考えてみませんか？

◆被爆・戦争関係資料の展示

県内戦争遺品の実物展示や広島平和記念資料館から借用した写真パネルや広島に投下された原子爆弾の実物大ポスター（大きさ 3.6m×1m）、広島市立基町高校の生徒と被爆者との共同制作による原爆の絵等を展示します。

期間：8月2日(火)～8月21日(日) ※8日(月)、15日(月)は休館日
＜観覧時間＞午前9時～午後5時

場所：三重県総合博物館(MieMu) 3階 学習交流スペース

※期間中、3階 三重の実物図鑑では「戦争と三重」と題して、県総合博物館の所蔵品を特集展示しています。

◆県内高校生と広島県の高校生による活動発表会

県内の高校生と広島県の高校生が「戦争の記憶を語り継ぐ活動」の取り組みを発表します。

開催日時：8月20日(土) 午後1時30分～（午後3時終了予定）
※開場：午後1時

開催場所：三重県総合博物館(MieMu) 3階 レクチャールーム
事前申込：必要（8月18日(木)まで） ※申込方法は裏面をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、オンラインで実施する場合があります。

①戦争体験者による証言

三重県原爆被災者の会の語り部が、戦争当時の体験を伝えます。

②県立久居農林高等学校放送部による取り組み発表

県立久居農林高等学校放送部員が、校内に残る防空壕の保存活動の様子を映像作品としてまとめた取り組みについて発表します。

③広島市立基町高等学校による取り組み発表

広島市立基町高等学校普通科創造表現コースの生徒と被爆体験証言者が共同制作した、当時の状況を伝える「原爆の絵」の取り組みについて発表します。

④両県高校生による意見交換

久居農林高校と基町高校の生徒が、お互いの発表を通して感じたことなどについて、意見交換を行います。



※活動発表会への参加申込方法、会場案内、問い合わせ先については、裏面をご覧ください。

主催：三重県 

●活動発表会の参加申込方法および新型コロナウイルス感染症対策について

申込方法 : 電話、FAX、E-mailのいずれか
申込締切 : 8月18日(木) 到着分まで ※先着30名様
申込先 : 三重県戦略企画部戦略企画総務課
※下部に記載の<問い合わせ先>宛てにお願いします。

- ご提供いただく個人情報は、今回の催しに関してのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。
- 複数名での参加を希望される場合は、代表の方1名がお申し込みください。
- 事前申込なしでの当日参加も可能ですが、会場の都合上、入場をお断りする場合がございます。
- 活動発表会当日の会場でのマスクの着用、検温等へのご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、活動発表会の内容の変更またはオンラインで実施する場合がございます。その場合は、県ホームページでお知らせいたしますので、ご確認ください。

県ホームページは
こちらから



☑FAXの場合

次の事項をご記入のうえ、059-224-2069へ送信してください。 ※送付状は不要です。

「平和に関する企画展2022」活動発表会 参加申込

- ①お名前(ふりがな) :
- ②活動発表会当日に連絡可能な電話番号 :
- ③(団体やご家族、ご友人等と一緒に参加される場合) 参加人数 :

☑E-mailの場合

次の事項をご記入のうえ、sensomu@pref.mie.lg.jpへ送信してください。

件名: 「平和に関する企画展2022」活動発表会 参加申込

- 本文: ①お名前(ふりがな)
②活動発表会当日に連絡可能な電話番号
③(団体やご家族、ご友人等と一緒に見学される場合) 参加人数

会場案内

◆公共交通機関でお越しの場合

津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道)西口下車
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間30分

<津駅からの行き方>

- バス 約5分(津駅西口1番のりばからご乗車ください)
【89系統】総合文化センター行き「総合文化センター」下車すぐ
【89系統】夢が丘団地行き「総合文化センター前」下車すぐ
- 徒歩 約25分

◆自動車でお越しの場合 ※駐車場有り(無料)

伊勢自動車道「芸濃IC」から約15分
伊勢自動車道「津IC」から約10分



<問い合わせ先>

〒514-8570 津市広明町1-3 三重県 戦略企画部 戦略企画総務課

電話 059-224-2009 FAX 059-224-2069

E-mail sensomu@pref.mie.lg.jp